

ネットワークサービスで いくつか便利なサービスをピックアップ!



大学発行のメールアドレスを活用しよう!

学生のみなさんには大学のメールアドレスが発行されます。また、このメールアドレスと同時に個人で自由に設定可能なアドレスも取得できます。

大学のアドレスでのメールのやりとりは、自宅などでもインターネットに接続されているパソコンであれば、ウェブブラウザを利用して簡単にすることができ、携帯電話（iモード、EZweb、Yahoo!ケータイ、スマートフォン）からも利用できます。大学からの重要なお知らせも届きますし、就職活動でも有効に活用できますので、大学生活では大学のメールアドレスを使いましょう。



おうちhunet（VPN接続サービス）

このサービスを利用すると、自宅等から以下の大学から提供されているサービスが利用できます。

- 学内限定情報ページの閲覧
- 自習学習用(e-learning)システムの利用
レポート提出や課題もできるよ!
- 履修登録や成績確認など

最新のサービスの利用方法は、情報処理センターのホームページでご確認ください。
「おうちhunet」「どこでもhunet」などのサービスを利用する場合には、パソコンでの設定が必要です。
学生証を持って、情報処理センターに気軽に問い合わせに来てください。

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/riyou.html>



オリジナルパソコンのご紹介やAdobe製品やApple製品を優待価格で購入できるプログラムへの参加

自分用のパソコンが欲しくても、どんなパソコンを買ってよいかわからない、またサービスが利用したくてもインストールや設定するのが不安、と思っている方のために、大学で提供しているサービスがすぐに利用できるように、必要なソフトがインストールされているオリジナルパソコンを紹介しています。(このページにピックアップしているサービスもすぐに利用できます。)

また、Adobe製品やApple製品を優待価格で購入できるプログラムにも参加しています。自宅のパソコンで利用するなど、購入が必要な場合は、活用してくださいね。(ただし対象製品に限ります)

編集後記:

今回は新入生への大学紹介をかかて、大学で利用できるネットワークサービスの話題を中心にお届けしました。提供しているいろいろなサービスを最大限活用して、大学生活を楽しんでください。

また、パソコンの使い方やこんな場合はどうすればいいの?などIPCNewsで取り上げて欲しいものなどありましたら、ipcnews@ipc.hiroshima-cu.ac.jpまでお寄せください。お待ちしております。(^_^)



大学内で個人所有のパソコンを利用しよう!

学内無線LAN(どこでもhunet)利用エリアでは、学生のみなさんが個人で所有しているノートパソコンを利用して、無線でネットワークの利用が可能です。

学生のみなさんが利用できるエリアは中庭・食堂・学生会館・図書館・各学部棟の2,3Fエントランス、情報処理センター実習室です。

休憩中など少しの時間を利用してレポート作成や情報検索に利用しましょう。



Microsoft Office (Word, Excelなど)や最新のOS (Windows7)へのアップグレード・ウィルス対策ソフトが無料で使えます

個人所有のパソコンにMicrosoft Officeのインストールや最新のOS (Windows7)へのアップグレードを行うことができます。

また、ウィルス対策ソフトもインストールすることができますので、パソコンのセキュリティ対策も万全ですね。

どちらのソフトも有償ですが、大学の構成員であれば無料で利用できますので、ぜひご利用ください。
(すべて1人につき1台まで。)

IPC News

広島市立大学
情報処理センターニュース

No. 12
Date: 2012.4.3
ipcnews@ipc

情報処理センター施設案内

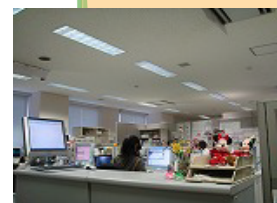
情報処理センターではキャンパス情報ネットワークを整備し、インターネット接続はもちろん、たくさんの便利な情報通信サービスを提供しています。また、学内ネットワークや種々の情報が安全に使えるようにセキュリティ対策をしています。

情報処理センター 6F —事務室・計算機室—

情報処理センター 6Fには、事務室と計算機室があります。
計算機室には全学ネットワークシステム(HUNET)のネットワーク接続機器、各種のネットワークサービス用サーバ、教育用システムのファイルサーバなどが設置されています。本学のネットワークの中核部分です。



事務室には、センタースタッフがいますので、わからないことがあれば気軽に声をかけてください。(^^)v



情報処理センター実習室

情報処理実習室 1 (4F)
情報処理実習室 2 (5F)

情報処理センターの各教室には、Windows・Linuxのどちらかを選択して使用できる80台のパーソナルコンピュータが設置しており、ヘッドホンも常設しています。

授業や実習の他、レポート作成、プログラミング、コンピュータグラフィックスや語学の実習など、学習内容にあわせて利用することが可能です。授業時間以外は自習できるよう部屋を開放していますので、大いにご活用ください。



情報処理センター棟

情報処理センターが利用可能な時間

情報処理センターの開館時間は9:00～19:00です。土日祝日は休館となります。また、夏季休業期間などの長期休業期間中は開館時間が17:00までに変更となります。

※ 時間外に実習室を利用したい場合は、時間外利用申請が必要です。

※ 授業中は自習のための入退室はできません。

※ 時間割はホームページまたは教室前の掲示板でお知らせしています。集中講義や施設見学等で利用できない場合もありますので、入室する前によく確認してください。



<大学全体図>



実習室やサービスを利用するには？

広島市立大学で提供しているネットワークサービスや実習室でパソコンを利用する場合には、大学入学時に発行される2つのアカウントが必要です。

アカウントとパスワード

・HUNETアカウント

情報処理センター実習室、図書館貸出パソコン、語学センター自習室などの大学に設置してあるパソコンの利用や、メールの送受信、おうちhunet (VPN接続)、どこでもhunet (学内無線LAN) などのサービスを利用する時のアカウント

・大学情報サービスシステムアカウント

大学情報サービスシステム (講義の履修登録、シラバスや成績確認、各種証明書の発行に利用するシステム) や自習学習用 (e-learning) システムを利用するときに使用するアカウント

※ 利用するサービスによって、使用するアカウントが異なりますので各自で確認して利用しましょう。

アカウントにはそれぞれパスワードが設定されています。パスワードは、サービスを利用する人が本当に「本人」であるかどうかを確認するための大事な暗証文字列です。キャッシュカード等の暗証番号と同様に取扱には十分注意しましょう。パスワードを他人に口外しないことや、容易なパスワードを登録しないなど、自分のアカウントが悪用されトラブルに巻き込まれないよう、各自できちんと管理を行いましょう。

実習室を利用する場合の注意事項

～ 施設編 ～

- ・実習室内は土足・飲食・喫煙厳禁。
- ・実習室を利用する場合は、各自カードキー (学生証) で入口の鍵を開けて利用すること。
- ・入退出後は必ずドアを閉めること。
- ・実習室の出入り口に靴を脱ぎ散らかさない。靴・スリッパは下駄箱へ！！
- ・開館時間 (土日祝日を除く 9:00 ～ 19:00、長期期間中は 17:00 まで) 以外に利用する場合は、時間外利用申請が必要。
- ・授業以外の時間は自習可能。詳しい情報は掲示板、ホームページで確認すること。

～ ネットワーク利用・セキュリティ編 ～

- ・アカウント、パスワードの管理は各自できちんと行うこと。
- ・実習室設備や学内ネットワークの利用に必要なパスワード情報などを漏らさないこと。
- ・ファイル交換ソフトは利用しないこと。
- ・自習や研究用途以外の利用は慎むこと。
- ・USB メモリを利用する際は、ウィルス感染や媒体の取り扱い (紛失、置き忘れ) に十分注意すること。
- ・学内無線 LAN (どこでも hunet) が使用できる場所で個人所有のパソコンを利用する場合は、セキュリティ対策を必ず行っておくこと。(④ページに詳しい情報を掲載しています)

実習室の利用については、利用上の注意をよく読んで利用しましょう。注意事項が守れない場合は、利用登録の一時停止または登録の取り消しを行います。
また、情報処理センターはすべての学生が利用する施設です。きれいに利用しましょう！

○利用上の注意事項

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/guideline/jisshuushitu-chui.html>

セキュリティ対策講座

自宅からおうちhunet (VPN接続) を利用してe-learning、学内無線LAN提供エリア (どこでもhunet) を利用してインターネット接続など、みなさんが所有しているパソコンで学内ネットワークサービスを利用する機会はたくさんあります。

でもその前に…… パソコンのセキュリティ対策は大丈夫？



🔍 ウィルス対策ソフトは入ってますか？

ウィルス対策ソフトがインストールされていないパソコンをネットワークに接続するのは大変危険です。また、ウィルスなどに感染した状態でネットワークに接続すると、学内外に被害が拡大するおそれがあります。ウィルス対策ソフトがインストールされていないパソコンは、大学で提供しているウィルス対策ソフトを必ずインストールしましょう。

○ウィルス対策ソフトの利用サービスについて

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/virus/>

大学構成員 (学生・教職員) は、自宅等に設置している個人所有のパソコンに一人 1 台までインストールすることができます。



ウィルス対策ソフト導入後、ウィルス定義ファイルの更新や定期的なパソコンのウィルススキャンを忘れずに！

🔍 パソコンのセキュリティ更新を行っていますか？

パソコンOSやインストールしているソフトにセキュリティホールなどが見つかった場合は、セキュリティ更新プログラムの提供があります。パソコンがWindowsの場合には「Windows Update」や「Office Update」等を、Macintoshの場合は「セキュリティアップデート」を必ず適用するようにしましょう。



パソコンを購入してネットワークに接続したら、まずはじめに必ずセキュリティ更新を行いましょう！

🔍 ファイル交換ソフトを利用していませんか？

ファイル交換ソフト (WinnyやBitTorrent等) の利用については、個人情報の流出やウィルス感染、著作権の侵害など様々な問題があげられます。個人で所有しているパソコンであっても学内ネットワークを利用する場合はインストールしないようにしましょう。(情報処理センターでは大学ネットワークに接続するパソコンでのファイル交換ソフトの利用を禁止しています。)

なお、研究用途等で利用する場合は、事前に情報処理センターに連絡いただくとともに、セキュリティ対策と共に情報漏えいに十分注意しましょう。

また、著作権の侵害になる行為 (たとえば音楽・映像ファイルのやりとり等) は絶対に行わないようにしてください。

情報処理センターからのお知らせ

▶ 学術認証フェデレーション (学認) へ参加しています。(2011.12)

大学で発行している HUNET アカウントで、学認に参加している電子ジャーナルや他大学のサービス、Microsoft の DreamSpark (※学生の研究用途のみ) を利用することができます。

▶ 実習室に入室する際の解錠方法が変更される予定です。

大学内の研究室や実習室など、すべての部屋で電気錠システムの機種更新が行われています。現在、情報処理センター実習室は、今までどおりカードリーダーに学生証を通して解錠して入室しますが、機種更新後は、IC カード対応になりますので、カードリーダーに学生証をタッチして解錠するようになります。(2012 年 5 月中に更新予定)